

私たちが実際に小諸市を訪問して感じた、改善したほうが良い点は2点ある。1つ目は児童館について、2つ目は観光施設についてだ。

まず、1つ目の児童館について触れたい。私たちは今回、一つの児童館に訪問し、児童たちと交流の場を持ったのだが、雨天の影響で室内での活動となった。その際に感じたのが、室内遊びができるだけの空間が確保されていないということだ。児童たちが活発なこともあり、エネルギーを持て余してしまわざるを得ない環境になってしまっているのは良くないのではないだろうか。

さらに、ほかの児童館との格差が存在してしまっている状況がみられると感じた。昨年度に私たちが訪れた児童館は、規模が大きいということもあり、体育館があり、遊び道具も豊富に用意されていた。このように、同じ市内でありながら通う児童館によって受けられるサービスの質が大きく異なってしまうのは改善の余地があるだろう。

2つ目の観光施設については、私たちが訪問した島崎藤村記念館の室内の照明が薄暗く感じた。より明るくすることで、来館者が見学しやすくなると思われる。また、明治学院大学と小諸市の島崎藤村を通じた交流を来館者に理解してもらえるような展示が少なかったように感じた。明治学院大学の白金キャンパスで展示されている島崎藤村の遺品などを写真パネルにして展示してみたら良いのではないだろうか。